

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	908 消防団管理運営事業					
予算科目	01-090102-11 非常備消防運営に要する経費			担当部課	消防本部地域消防課	
市長公約				係名	消防団係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	消防組織法			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

## 事業の概要

対象	消防団員
目的	消防団の円滑な運営を図り、市民の安全・安心に寄与する。
概要 (取組内容)	消防団員の名簿管理、福祉共済、各種報酬等の事務を行う。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	147,505	163,828	149,655	149,655	149,655	
	決算額	(千円)	124,057	144,498	124,501	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	100,342	110,154	101,402	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	23,715	34,344	23,099	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,570	8,725	9,119	8,725	8,725	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.90	1.20	1.20	1.20	1.20
		正職員時間外勤務	(時間)	180.00	180.00	180.00	180.00	180.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	消防団員数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1,200.0	1,200.0	1,200.0	1,200.0	1,200.0	950.0
	実績	1,049.0	1,021.0	998.0	961.0	877.0	853.0
指標の概要	6支団（女性分団含む）						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新入団員募集について、広報誌やホームページ、区会回覧等で募集するとともに、全分団にポスター及びパンフレットを配布し、各分団で募集活動を実施した。	
成果	新入団員として21名の入団があった。	
課題	業務	消防団員の充実・強化を図るため、処遇改善や福利厚生の上向を行い団員確保に努めているが、近年の社会情勢の変化に伴い減少している。
	組織、予算等	特になし
改善目標	団員数が減少傾向であるため、消防団の重要性や必要性を訴え、啓発活動を継続して実施する。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	909 消防技術向上事業（各種訓練・操法大会）					
予算科目	01-090102-11 非常備消防運営に要する経費			担当部課	消防本部地域消防課	
市長公約				係名	消防団係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	消防組織法			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

## 事業の概要

対象	消防団員
目的	団員としての基礎知識の習得と、災害活動時の対応が迅速かつ安全で正確な動作ができるように各種訓練を計画し、士気向上を図る。
概要 (取組内容)	新分団長及び入団3年未満団員訓練（本部役員の指導）、幹部団員訓練（本部役員及び消防署員の指導）、消防ポンプ操法競技大会（代表支団が訓練を実施し、県南北部地区ポンプ操法競技大会に参加）、秋季点検（各分団詰所及び機械器具の点検等）を実施する。また、応急手当指導員認定講習及び普通救命講習を受講する。消防団出初式では、永年勤続者等に感謝状の授与、消防団車両による観閲式を実施する。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	16,580	13,822	10,984	10,984	10,984	
	決算額	(千円)	2,441	2,788	3,305	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,441	2,788	3,305	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	8,033	12,348	12,856	12,299	12,299	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.70	1.70	1.70	1.70
		正職員時間外勤務	(時間)	500.00	250.00	230.00	230.00	230.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	訓練参加者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	6,070.0	6,070.0	5,000.0	5,000.0	3,000.0	2,000.0
	実績	5,470.0	379.0	578.0	813.0	2,619.0	1,288.0
	指標の概要	新分団長及び入団3年未満団員訓練、幹部団員訓練、消防ポンプ操法競技大会、秋季点検、応急手当指導員認定講習及び普通救命講習、防火啓発活動、出初式					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	消防団員による各種訓練への参加、また操法大会に出場した事により、災害対応能力の向上を図ることができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	910 自衛消防団運営補助事業					
予算科目	01-090102-11 非常備消防運営に要する経費			担当部課	消防本部地域消防課	
市長公約				係名	消防団係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

## 事業の概要

対象	自衛消防団					
目的	自分の地域は自分で守る自衛消防団に対し、消防機器の点検整備、放水訓練、防災知識の普及・啓発等を実施し、有事の際は適切な災害活動に当たることができるよう支援する。					
概要 (取組内容)	自分たちの地域は自分たちで守るという理念に基づいて、自治会等で組織された自衛消防団の運営と活動に対し、つくば市自衛消防団運営補助金交付要綱の定めるところにより、予算の範囲内で補助金を交付し、地域住民が安心して生活できる防火意識の高揚に寄与する。					

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	540	540	540	540	540	
	決算額	(千円)	432	375	324	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	432	375	324	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,043	1,382	1,445	1,382	1,382	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	自衛消防団補助金交付団体数 ( 団体 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	20.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0
	実績	15.0	13.0	12.0	12.0	11.0	9.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	自衛消防団登録団体（15団体）に周知し、9団体から補助金交付申請書が提出された。申請のあった団体には実績報告書に基づき自衛消防団運営補助金を交付し、自衛消防団の充実・強化を図ることができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	911 消防水利整備事業					
予算科目	01-090103-13 非常備消防施設に要する経費			担当部課	消防本部地域消防課	
市長公約				係名	施設係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	消防法			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

## 事業の概要

対象	消防職員、消防団員等
目的	消防活動に必要な消防水利の充実強化を図る。
概要 (取組内容)	火災等の消火活動時に必要な消火栓及び耐震性貯水槽の新設工事及び既存施設の維持管理を行う。 既存消火栓2,656基、既存防火水槽2,024基（公設1,422基、私設598基、飲料水兼用4基）（令和7年4月1日現在）

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	67,767	77,495	77,495	77,495	77,495	
	決算額	(千円)	48,055	53,928	66,020	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	48,055	53,928	53,975	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	10,700	0	0
		その他	(千円)	0	0	1,345	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,810	5,672	5,781	5,526	5,526	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	0.80	0.80	0.80	0.80
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	60.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	耐震性貯水槽新設数 ( 基 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1.0	1.0	1.0	0.0	1.0	1.0
	実績	1.0	1.0	1.0	0.0	1.0	1.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	耐震性貯水槽の新設工事について、1基設置することができた。また、老朽化した防火水槽の修繕工事については、2基を行った。	
成果	耐震性貯水槽1基（西高野地区）及び消火栓39基を新設する。また、老朽化した防火水槽2基、消火栓14基の修繕を行ったことにより、消防水利の充実・強化が図られた。	
課題	業務	経年経過により老朽化した防火水槽、消火栓が増えているため、維持管理に伴う修繕工事を継続して行っていく必要がある。また、私有地に設置されている防火水槽が多く、土地所有者の変更や土地の利活用問題により、防火水槽の撤去要望が増加している。
	組織、予算等	耐震性貯水槽の新設に対する予算要望を継続して行く。また、増加している防火水槽の撤去要望に適切に応じるため、撤去工事費の予算要望を行っていく。
改善目標	耐震性貯水槽の新設数に対し、既存の耐震性貯水槽を含めた撤去要望件数の割合が増加している。消防水利の充実・強化並びに充足率を維持する観点から今後は、市有地及び公共施設敷地内に耐震性貯水槽を含めた防火水槽の設置を検討していく。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	912 消防施設維持整備事業(車庫・詰所等)					
予算科目	01-090103-13 非常備消防施設に要する経費			担当部課	消防本部地域消防課	
市長公約				係名	施設係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務(任意)	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

## 事業の概要

対象	消防団員
目的	地域の火災及び災害活動等に団員が乗車し出場する消防団車両の保管場所(車庫)の整備また、団員の災害対策拠点となる詰所等の良好な施設環境を確保する。
概要 (取組内容)	経年劣化に伴い、老朽化の著しい車庫及び詰所の改修及び維持管理を行う。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	31,621	62,996	75,130	75,130	75,130	
	決算額	(千円)	23,451	54,400	60,757	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	23,451	16,000	15,800	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	38,400	42,700	0	0
		その他	(千円)	0	0	2,257	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,405	2,860	2,891	2,763	2,763	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.40	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	40.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	消防車両車庫兼詰所建築数 (棟)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1.0	1.0	1.0	0.0	1.0	1.0
	実績	0.0	1.0	1.0	0.0	1.0	1.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	計画に基づいた車庫兼詰所の建設を実施することができた。	
成果	火災・災害発生時に分団の拠点となる車庫兼詰所を真瀬地区（谷田部支団第9分団）に改築することができた。また、市内6箇所の詰所を修繕し、良好な施設の維持管理を図ることができた。。	
課題	業務	人件費及び建設資材の高騰に伴い、建設コストが上昇している。市内には、昭和56年以前の旧耐震基準で建てられた車庫兼詰所が14棟点在し分団の活動拠点となっている。
	組織、予算等	人件費及び建設資材の高騰は懸念されるが、年に1棟を計画的に改築していく必要がある。
改善目標	コストを抑えた建設を目指す。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	913 消防車両管理運営事業					
予算科目	01-090103-14 非常備消防車両に要する経費			担当部課	消防本部地域消防課	
市長公約				係名	施設係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	道路運送車両法			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

## 事業の概要

対象	消防団員
目的	安心安全なまちづくりを推進するため、消防団の装備を強化し、消防団のより良い活動及び地域防災力の向上を図る。
概要 (取組内容)	消防ポンプ自動車の新規購入及び既存の消防自動車の維持管理を行う。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	46,967	50,206	51,798	51,798	51,798	
	決算額	(千円)	43,587	45,159	46,922	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	12,387	14,859	7,248	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	31,200	30,300	33,000	0	0
		その他	(千円)	0	0	6,674	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,405	2,194	2,168	2,072	2,072	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	50.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

## 指標の推移

1	指標名	消防ポンプ自動車購入台数 ( 台 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	実績	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
指標の概要	年度内に購入し配備した消防ポンプ自動車の数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	消防ポンプ自動車2台を現行の普通免許保持者に対応した車両に更新することができた。	
成果	車両更新計画に基づき、最新の消防ポンプ自動車2台を購入し配備したことにより、消防団活動の充実強化を図ることができた。	
課題	業務	市内に全48台の消防車両の内、配備後25年を経過した車両10台あり、今後も計画的に更新していく必要がある。
	組織、予算等	老朽化した消防車両が多く、修理費用の増大が懸念される。また、今後も継続し年に2台の消防車両更新ができるように予算確保に努める。
改善目標	消防ポンプ自動車2台を計画的に購入し配備していく。また、既存の消防車両の維持管理に努める。	

### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

### 方向性

方向性	
理由	

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	914 水防訓練(水害対策) 事業					
予算科目	01-090104-11 水防訓練に要する経費			担当部課	消防本部地域消防課	
市長公約				係名	消防団係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務(義務)	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	水防法			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

## 事業の概要

対象	消防団員
目的	水防活動において、消防団員が安全に迅速かつ的確な行動がとれるようにするため。
概要 (取組内容)	水防訓練への参加及び水防団体との連絡調整を行う。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	3,081	2,676	2,761	2,761	2,761	
	決算額	(千円)	2,188	2,299	2,282	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,188	2,299	2,282	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,141	2,788	2,916	5,551	5,551	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.40	0.40	0.80	0.80
		正職員時間外勤務	(時間)	40.00	10.00	10.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	訓練参加者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0
	実績	80.0	0.0	0.0	70.0	67.0	75.0
指標の概要	利根川水系水防訓練、鬼怒・小貝水防連合体水防訓練						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	鬼怒・小貝水防連合体水防訓練の実施時期については、会議等で5市町連合体の中で調整・協議し、出水期前の訓練実施、熱中症対策のため6月に実施することができた。	
成果	5月の三組合水防訓練及び6月の鬼怒・小貝水防連合体水防訓練に参加したことにより、各種水防工法技術を習得し、水防団として指揮の向上及び消防力の強化に繋がった。	
課題	業務	水防訓練は、すべての団員が参加するわけではないため、有事の際、各団員が安全かつスムーズに活動できない恐れがある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	各分団の中で、水防訓練の経験者による勉強会を実施するように依頼する。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	